

横浜市教育委員会
臨時会会議録

- 1 日 時 平成25年10月25日（金）午前10時00分
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出席委員 今田委員長 奥山委員 間野委員 坂本委員 西川委員 岡田委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 議事日程 別紙のとおり
- 6 議事次第 別紙のとおり

教 育 委 員 会 臨 時 会 議 事 日 程

平成 25 年 10 月 25 日（金）午前 10 時 00 分

- 1 会議録の承認
- 2 教育長一般報告・その他報告事項
- 3 審議案件
 - 教委第 34 号議案 平成 26 年度横浜市立高等学校入学者の定員について
 - 教委第 35 号議案 学校運営協議会を設置する学校の指定について
 - 教委第 36 号議案 学校運営協議会委員の任命について
 - 教委第 37 号議案 横浜市少年自然の家の指定管理者の指定に関する意見の申出について
 - 教委第 38 号議案 横浜市社会教育委員の設置並びに費用弁償に関する条例の一部改正に関する意見の申出について
 - 教委第 39 号議案 横浜市立図書館条例の一部改正に関する意見の申出について
 - 教委第 40 号議案 横浜市学校規模適正化等検討委員会委員の任命について
 - 教委第 41 号議案 教職員の人事について
- 4 その他

[開会時刻：午前10時00分]

～傍聴人入室～

今田委員長

おはようございます。それでは、ただいまから教育委員会臨時会を開会いたします。

会議録の承認を行います。9月27日の会議録の署名者は、奥山委員と坂本委員です。会議録につきましては、既にお手元に送付してございますが、字句の訂正を除き、承認してよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは承認いたします。なお、字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。

なお、前回10月11日の会議録については、準備中のため、次回以降に承認することといたします。

次に、議事日程に従い、教育長から一般報告をお願いいたします。

岡田教育長

【教育長一般報告】

1 市会関係

○10/21 決算第一特別委員会（採決）

それでは、一般報告いたします。

市会関係です。10月21日に決算第一特別委員会の採決がありました。

2 市教委関係

(1) 主な会議等

○10/12 日本LD学会第22回大会

○10/12 横浜市中学校駅伝大会

○10/18 第60回教育研究発表大会

○10/19 新横浜パフォーマンス2013

○10/20 玉川大学教員養成フォーラム

○10/20 横浜少年少女合唱団・定期演奏会

○10/21 横浜サイエンスフロンティア高校・視察対応

○10/22・23 第63回横浜市立小学校体育大会

次は、教育委員会関係です。主な会議等ですけれども、10月12日に日本LD学会の第22回大会がありまして、パシフィコ横浜で開催され、私、御挨拶をさせていただきました。発達障害を有する児童に対する効果的な学習支援のあり方ということで、学会で2日間かけて発表がありまして、本市の教員も多く参加いたしました。

10月12日、その日ですけれども、横浜市立中学校の駅伝大会が横浜八景島・海の公園で開催されました。私、LD学会の方からこちらに向かいましたので、女子の走っている姿はちょっと応援できなかったんですけれども、男子を応援し、その後の表彰式に出席いたしまして、金沢中学校が2年連続、男女共のアベック

優勝となりました。

10月18日は第60回目の神奈川県下の教育研究発表大会が、神奈川県立総合教育センターで行われ、私、御挨拶をさせていただきました。

10月19日の新横浜パフォーマンス2013では、篠原中学校が全校参加でこのパフォーマンスに参加いたしました。私も激励に駆けつけました。篠原中学校の吹奏学部は其中で、日産スタジアムのステージイベントとして演奏を行いました。その他、中学生が3R夢（スリム）の活動、被災地の支援等、いくつかのブースを作り発表しておりました。

10月20日は玉川大学の教員養成フォーラムがありまして、私が参加させていただきました。

10月20日、同じ日の夜でしたけれども、横浜少年少女合唱団の定期演奏会が横浜みなとみらいホールで行われ、市長と一緒に出席いたしました。

10月21日に横浜サイエンスフロンティア高校に文部科学省の櫻田副大臣、富岡政務官が視察に来られまして、これは今田委員長に御同行いただきました。

10月22日、23日両日ですけれども、第63回横浜市立小学校体育大会が日産スタジアムで開催され、式典で御挨拶をさせていただきました。今年初めて芝生の上を旗手が行進する機会を得まして、全校の代表がスポーツ旗を持って行進をする姿は、なかなか感動的な場面でありました。

報告は以上です。

今田委員長

教育長の報告が終了しましたが、御質問等ございましたらどうぞ。

それでは、先ほどの芝生の所についてもうちちょっとお聞きしたいんですけど。とにかく芝生を踏まないようにというのが、日産スタジアムでの長い間の懸案だったのですが。

岡田教育長

ちょうど芝生に冬芝の種を蒔く時期で、その大会が開催される2週間前に種を蒔いたので、大体この時期は養生の時期と言いまして、ほとんど芝生はプロの特別な試合以外は使わないという約束事になっていたんですけれども、子供たちが小学校6年間最後の思い出を作る運動大会なので、何とか入れて欲しいということとずっと交渉しておりました。今回一定間隔を置いて、端から端まで歩いて行く一方通行だけならOKということで、許可になりました。

今田委員長

どうぞ。

間野委員

小さな一歩だと思いますけれども、一歩を踏み出したというのは大きな成果だと思います。教育長と9月27日に特別支援学校の体育大会に行った時、あちらも確か芝生に入れないようになっていたんですね。ですから、その小さな一歩はここから出ましたので、特別支援学校の体育大会についても、何とか芝生に入れるように配慮していただければと思います。

今田委員長

それでは、私も一つだけ報告しますと、この10月21日に文科省の新しい副大臣と政務官が横浜サイエンスフロンティア高校を視察されました。国会開会中、就任してまだ日も経たない中で、やはり日本の高等学校の中で良い意味で注目をされているので是非見たい、ということでした。今はSSHになっていますけれども、今度はもう一つ高いものになるのかならないのか、その辺の意気込みみたいなもの等、どんな状況なのかをお聞きになっていました。文科省のサイトは、科学技術庁のサイトと旧文部省のサイトと一緒にあります。この間見えたこの

人たちは科技庁の関係の方で、まさしくその分野の予算に係わる方々だったんです。だからわざわざ常任スーパーアドバイザーも見えて一生懸命色々お話をされました。その後理研に行かれましたけれども、特にこの富岡政務官は長崎大学の医学部を御卒業されたお医者さんで、中高一貫はどうなのかというようなお話がありました。色んな意味で注目を浴びているという中で、それだけにまた心して頑張っていくことが必要かなと思いました。

21日に同行した感想を少しだけ申し上げました。

よろしいですか。

それでは、特に御質問等がなければ、議事日程に従い審議案件に移ります。

まず、会議の非公開についてお諮りします。教委第36号議案「学校運営協議会委員の任命について」、教委第40号議案「横浜市学校規模適正化等検討委員会委員の任命について」、教委第41号議案「教職員の人事について」は人事案件のため、それから教委第37号議案「横浜市少年自然の家の指定管理者の指定に関する意見の申出について」、教委第38号議案「横浜市社会教育委員の設置並びに費用弁償に関する条例の一部改正に関する意見の申出について」、教委第39号議案「横浜市立図書館条例の一部改正に関する意見の申出について」は、事前に公開することにより議会の審議等に著しい支障が生じる案件のため、非公開としてよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは、教委第36号議案から教委第41号議案までは、非公開といたします。議事日程に従い、教委第34号議案「平成26年度横浜市立高等学校入学者の定員について」所管課から説明をお願いします。

高橋指導部担当部長

指導部担当部長、高橋でございます。

高橋高校教育課長

高校教育課長、高橋でございます。よろしく申し上げます。

高橋指導部担当部長

それでは、御説明をさせていただきます。
教委第34号議案でございますが、この議案は来年度の市立高校の入学者定員についてお定めをいただくものでございます。
来年度の市立高校の定員、総体につきましては増減はございませんが、横浜商業高校のスポーツマネジメント科、それから戸塚高校の音楽コース、これを来年度開設いたしますので、内訳について変更させていただく部分が出てくるという内容でございます。

それでは、御説明をさせていただきます。

高橋高校教育課長

それでは、お手元の議案に沿いまして、御説明申し上げます。
表紙及び裏面の提案理由は御覧のとおりでございます。
先に、一番最後の参考として添付してございます変更点を御覧頂きたく存じます。
今、部長からも申し上げたように、平成25年度と平成26年度を比較対照しております。昨年度横浜商業高校商業科6クラスを募集しておりましたが、今年度は商業に関する学科として商業科5クラス、スポーツマネジメント科1クラス、

募集定員はそれぞれ199名と39名で、合計人数は238名で変わりません。

また、戸塚高校でございますが、平成25年度は普通科8クラスを募集しておりましたが、平成26年度につきましては普通科一般コースとして7クラス、音楽コースとして1クラス、それぞれ279名、39名、合計318名は変更ございません。

以上、募集の枠組みが変わったという所だけが変更点でございます。

その他の学校につきましては変更ございません。議案の3ページ目にお戻りいただきまして、全日制の課程からそれぞれの学校の募集定員、転編入学の特別定員と合計の入学定員がそれぞれ記載されております。

簡単ではございますが、以上でございます。よろしくお願いいたします。

今田委員長

所管課から説明が終了しました。御質問等ございましたら、どうぞ。

奥山委員

それでは、新しい学科ということで説明会等を開催されていると思いますけれども、反応とか評判とかはどのようになっていますか。

高橋高校教育課長

横浜商業高校につきましては7月、それから本当は明日やる予定でしたが、台風の関係でできなくなりまして、11月30日にもう1回予定しております。戸塚高校につきましては8月に1回ありまして、2回目を11月9日に予定しております。

Y校の場合は200名くらいで保護者も合わせてなんですけれども、それから戸塚高校の方も40人に対して約200名、8月は参加していただいております。現在のところはそういった参加状況でございます。

あと、問合せ等も結構あると、学校からも聞いております。

奥山委員

まだ説明会も残っているということですので十分しっかり説明をして、新しい学科の宣伝をしていただくことをお願いしたいと思います。

高橋高校教育課長

ありがとうございます。

今田委員長

では私の方からは、せっかく新しいコースを作るんだから、プロパガンダとして、もう少し周知するためのポスターみたいなものがあるといいと思います。あまり広く知られると困る、という訳じゃないんでしょう。だから少し何か工夫をして、「行きたいな」というふうになるように、それを車内広告も含めて、どこかの駅の広告に出すとか、何かそういう努力をやっぱりもう一段やらないといけないと思います。「そういうコースができるんだ」「市立高校も変わるんだな」とか「魅力が高まるんだな」と言われるよう、何か工夫を是非してください。高橋先生なんかはもう一番長く高校に係わっておられるから、その辺のノウハウはきっと詳しいでしょう。是非そうしていただくとありがたいですね。

高橋指導部担当部長

まだ志願まで時間がございますので、十分やっていきたいと思っています。

西川委員

戸塚高等学校の音楽コースについてお聞きします。音楽コースを立ち上げるっていうのはなかなか大変だと思うのですが、準備はどの辺まで進んでいるのかと心配しています。練習会場とか工事の進捗状況とか、できれば子供たちに厚く期待に沿えるような準備をしていただけたらありがたいかなと思います。

スポーツマネジメント科の方は、準備とあって特別にあるのですか。

高橋高校教育
課長

今、トレーニングルームの整備を進めております。また、トレーナーであるとか、専門的な指導者との折衝をしています。それから外部機関としまして、現在スポーツ医科学センターとの連携であるとか、さまざまな諸機関との連携を進めております。

また、戸塚高校につきましても、みなとみらいホールとの連携であるとか、大学と協定を結びまして、昭和音楽大学との連携であるとか、指導者の確保であるとか、そういった所について進めております。また、合奏室につきましてもは現在設計を進めている所でございます。

間野委員

サイエンスフロンティア高校とまではすぐにはいかないと思うのですが、それに続いていくという気合とか取組とか意識が、学校長を初めとしてやっぱり必要だと思うんですね。特色を出すためにちょっと取って付けたというのではなくて、やっぱり一番を目指すということを本気で取り組んでいただきたい。

実際聞くところによりますと、さまざまな新しいカリキュラムや試みが随所にあると、Y校の方から聞いています。例えばアメリカの最前線のスポーツマネジメントを、修学旅行を兼ねて学びに行くとか、あるいは日本を代表するトップアスリートがアドバイザーで就くとか。横浜が誇るスポーツ医科学センターと連携するなんていうのも、他の自治体ではできないんですね。

そういったことをあまり過小評価しないで、というかあまり過大に宣伝するのもおかしいんですが、きちっとそういう素晴らしい取組があるので、それを広く市民、中学生に伝えていただきたいと思います。

今田委員長

あと一つ。指導する先生について、例えばスポーツに造詣の深い先生を学校だけでなく、オール横浜の中から色々手を上げてもらおうとかして、ある意味でのスポーツのメッカにするというのはどうですか。だから、人事異動についてもスポーツに造詣が深く、関心の強い先生に来てもらおうというふうに、何かオール横浜で盛り立てていくというのはどうでしょうか。スポーツ医科学ということであれば、市立大学の医学部にも知恵を借りる方法もちろんあるだろうし、やっぱり小さくまとまらないで、大きくやってみたらどうですか。

教育長は行動力があるから、その辺で色々な所の知恵を借りてね。やっぱりそうすると、きっとそれを作り出すのに喜びが出てくると思います。色々な意味で、ハードの部分もソフトの部分も両方あいまっての話ですから。これは是非色々な人の力、知恵を借りて欲しいと思います。

西川委員

もう一つ心配なことがあるのですが、今、外部の素晴らしい方を招聘すると同時に、内部の先生方の任期があるじゃないですか。そうすると、せつかくある程度作り始めて、こうやりたいなという時にチェンジをするということがあり得るのですが、決まりだからって言わないで、少し根付くまで関わられるようにしていただけたらありがたいかなって思うのですが。

すごく今、大事な時じゃないかなと思いますので、是非よろしくお願ひしたいと思います。

今田委員長

教育長、決意ありますか、何か。

岡田委員長

心しておきます。

今田委員長	<p>一つよろしくお願ひします。</p> <p>それでは、教委第34号議案については原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<了 承>
今田委員長	<p>それでは、議案のとおり承認いたします。ありがとうございました。</p> <p>次に、教委第35号議案「学校運営協議会を設置する学校の指定について」所管課から説明をお願いします。</p>
上條指導企画課長	指導企画課長の上條でございます。
武井指導企画課指導係長	指導係長の武井でございます。よろしくお願ひいたします。
上條指導企画課長	<p>私から御説明等させていただきます。</p> <p>お手元にあります、第35号議案の1ページを御覧ください。</p> <p>新規指定による設置を申請している学校について御審議をお願いしたいと思います。</p> <p>2ページ、3ページを御覧ください。</p> <p>提案理由は、横浜市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則第3条に基づいて、港中学校を新規指定したいため提案をさせていただきます。</p> <p>指定日は平成25年11月1日で、平成28年3月31日までの指定になります。</p> <p>それでは、設置申請する学校運営協議会の御説明をいたします。</p> <p>4ページを御覧ください。</p> <p>まず、1の学校の概要です。港中学校は中区にある学校で、生徒数363名、13学級の規模で、学校長は大島文夫です。学校教育目標は「学ぶことをとおして、自分を大切にし、人を大切にし、地球を大切にする生徒の育成を目指します」としています。</p> <p>今の「地球を大切にする」という言葉は外国籍生徒の多い中学校ですので、国籍に捉われず、皆が同じ地球人として尊敬し合うということや、平和教育の推進において地球規模での課題の克服を視野に入れたり、環境教育の推進において身近な所から地球規模までの環境保護の取組を重要視していることから、意図的に使っております。</p> <p>次に、2の学校運営協議会の設置のねらいですが、地域住民の教育力を生かした学校運営を展開していく上で、昨年度までの学校評議員による学校評議会から一歩進めて学校運営協議会を設置することで、学校運営改善をする機関として位置付け、学校・PTA・地域コミュニティが連携・協働して教育活動の一層の充実を図っていくことをねらいとしています。</p> <p>そして、港中学校の開かれた信頼される学校作りにつなげていくことを目指しております。</p> <p>3の設置申請までの経緯ですが、平成25年4月から教育委員会事務局と具体的な相談を始め、設置準備委員会で慎重に検討を重ね、今回の申請に至っております。</p> <p>5ページを御覧ください。</p> <p>4の協議会会則は6ページで御説明させていただきます。</p>

先に5の協議会の運営組織から御説明いたします。

学校運営協議会は地域住民6名、保護者2名、学識経験者3名、学校関係者2名の合計13名で構成されております。

学校運営の基本方針を承認したり意見を述べたりするとともに、協議会の中には中央にあります学習支援・学校評価・小中連携等の部会を設置して役割を分担して保護者や地域とも連携しながら学校を支援していくことを考えております。

6ページをお開きください。

会則ですが、これまでの設置校同様、横浜市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則に沿った会則になっております。

簡単ではございますが、以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

今田委員長

所管課から説明が終了しました。御質問等ございましたら、どうぞ。

よろしいですか。では、私から敢えて議論を吹き掛けましょう。学校教育目標に「自分を大切に、人を大切に、地球を大切に」とあります。外国籍の子供がいるからということで、それはそれで地球を大切にするというのは、僕は決して悪いことじゃないと思う。けれども、少なくともやっぱり自己愛とか家族愛とか地域愛とか祖国愛とかというのが基本にあってしかるべき。それで地球愛があつて。だから、一挙に「人を大切に、地球を大切に」というと、私は何となく少しその辺に、言葉は悪いけれども、何か飛躍し過ぎて、本当にそういう気持ちでやるのかなと思ってしまいます。少なくともここは日本の学校で、地域愛・家族愛があつて、それでそのゆくゆくは地球愛がある、地球を大切にするというのはあつていいのかなと思います。ちょっとそこを何か勘違いしないように。順番がやっぱりあるんじゃないかと思います。順番を超えると無責任になってしまうでしょう。

これは学校がそういう目標を定めているのでしようけれども、その辺は少し丁寧に、物事には順番があるよということを僕は思っています。一つの意見として申し上げました。

他に御質問がなければ、第35号議案については議案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは、原案のとおり承認いたします。

以上で、公開案件の審議が終了しました。

その他、委員の皆さんから何かございますか。

事務局から何か報告事項はありますか。

浅葉委員会担当係長

次回の教育委員会の定例会でございますけれども、11月8日、金曜日午後3時から開催する予定ですので、よろしくお願いいたします。

今田委員長

皆さんよろしいでしょうか。

それでは、次回の教育委員会定例会は11月8日、金曜日、時間は午後3時から開催する予定です。別途通知しますので御確認ください。

次に、非公開案件の審議に移ります。

傍聴の方は御退席願います。また、関係部長以外の方も御退席ください。

<傍聴人及び関係者以外退出>

<削 除>

今田委員長

本日の案件は以上です。

これで、本日の教育委員会臨時会を閉会といたします。

[閉会時刻：午前11時38分]